

# 「祈りの武器 1」

祈りのシリーズ⑩  
エペソ 6:10～18

私たちは主イエスの祈りの戦いの戦士です。祈りの戦士が心すべき大事なことが、エペソ 6:10～18 に記されています。祈りによって神の勝利を頂くことができるのですが、その祈りを私たちから奪い、主の栄光を妨げるのが悪魔です。しかし主は「勝利の武具が神によって備えられているから、身に付けなさい」と語られるのです。上から順に、まず、頭から、祈りの戦士が付けるべき武具をみていきましょう。

## 今日の聖書の学びの要点

- ・ 神様は私たちが祈りの戦士になるために、戦いの武器を与えて下さいました。私たちは弱くても、ご聖霊がこの武器を用いさせて下さり、私たちが祈りの勇者になれるように助けてくださいます。

## I、救いのかぶと(兜)

1、 かぶと(兜)は自己アピールの象徴です。私たちの自己アピールとはどのようなことでしょうか。(戦国時代の武将の目立った兜)

① 「救いのかぶとをかぶりなさい」… 救われたことを、冠として誇りなさい

② 私たちは自分が救われたこと、神の前に祈る者と変えられたことをアピールしているでしょうか。

2、自分が救われたことを、現在のこととして、いつも感謝しているでしょうか。

① 毎朝祈るたびに、今日あるのは、あの時信じて罪を告白し、赦され、いつもイエス様が共におられると、与えられた恵みを覚えて、感謝し続けているでしょうか。(Iテサロニケ 5:10)

② 信じた頃は喜んでいましたが、今はそうではないということがないように。  
( )

## Ⅱ、正義の胸当て

1、 罪人の私たちは自分の頑張りで、正しいことを行うことはできません。神の正義とはどのようなことでしょうか。

①私たちは救われる資格があったから救われたのでしょうか。

②神の義によって、私たちが義とされるために、神様の側から、一方的な恵みを与えて頂きました。（1テサロニケ5：8）

③クリスチャンである私たちを悪魔が訴え、救いの確信を揺るがそうするとき、私たちはどうすれば良いのでしょうか。（ガラテヤ6：14）

2、 胸当ては人の大事な部分を守るものです。私たちのいのちとは何でしょうか。

## Ⅲ、真理の帯

1、 帯は腰にまいて、内蔵と背骨を固定するものです。そうすると力を発揮することができます。

①真理とは神のことばです。この神のことばを腰に締める意味は何でしょうか。

- ・神のことばをしっかりと聞いて、身に付ける。
- ・神のことばを聞きながら、逃してしまっていないだろうか。

②戦士の出で立ち、まず腰に帯を締め、その上に胸当てを付けます。

この世の君である悪魔が、毎日私たちを主から離れさせようと狙っています。私たちは毎日、神様のみことばを聞いているのでしょうか。（エペソ6：12）